

令和4年第1回女川町教育委員会会議録

- | | | |
|----|-------------|---|
| 1 | 招集月日 | 令和4年1月25日(火) |
| 2 | 招集場所 | 女川町立女川小・中学校 会議室 |
| 3 | 出席委員等 | 1番 横井 一彦 委員
2番 新福 悦郎 委員
3番 中村 たみ子 委員
4番 山内 哲哉 委員
村上 善司 教育長 |
| 4 | 欠席委員 | なし |
| 5 | 説明のため出席したもの | 教育総務課長 阿部 恵
生涯学習課長 中嶋 憲治
教育総務課 課長補佐 千葉 一志
教育総務課 課長補佐兼指導主事 田中 浩司
教育総務課 教育指導員 坂本 忠厚 |
| 6 | 本委員会の書記 | 教育総務課 課長補佐 千葉 一志 |
| 7 | 開 会 | 午前9時30分 |
| 8 | 会期の決定 | 会期は本日1日限りといたします。 |
| 9 | 前回会議録の承認 | 教育長 初めに、前回の会議録の承認の件をお諮りいたします。
すでに配布されておりますが委員の皆様方何かお気づきの点等
ございませんでしょうか。
無いようですので、承認とさせていただきます。 |
| 10 | 会議録署名委員の指名 | 教育長 1番 横井 一彦 委員
4番 山内 哲哉 委員 よろしく願いいたします。 |
| 11 | 議 事 | 教育長 それでは、議事に入ります。
報告第1号「公有財産の移管について」をお諮りします。
書記に議案を朗読させます。
(議案朗読)
教育長 ただ今の議案について、提案理由の説明を求めます。
生涯学習課長 それでは、報告第1号「公有財産の移管について」、説明いたし
ます。
女川町教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2
条第1項は教育長に委任する事務でありまして、その第15号で、 |

重要かつ異例に属する事務で委員会の決定に係らしめる必要があると認められるものを行うことと規定されております。

今回、普通財産から教育財産へ移管される財産について承認を求めます。

それでは、参考資料で説明させていただきますので、1枚めくっていただきたいと思っております。

旧女川小学校体育館の位置図になっております。

旧女川小学校は、校舎の新築によりまして教育財産の廃止を行いまして普通財産としております。ですが、体育館が今後、社会体育施設としての利用が見込まれることから、今回、財産の移管を行うことになりました。

施設の概要につきましては、左下、先程書記が朗読いたしました。構造が、鉄筋コンクリート造の地上1階建て、平成17年に竣工しております。延床面積は1,097.78㎡、インフラについては、整っている状況です。

議案第1号に戻っていただきまして、移管年月日は、令和4年2月1日としております。

以上、説明とさせていただきます。ご審議のうえ承認賜りますようお願いいたします。

教育長 ただ今の報告事項について、ご質問等がありましたらお願いします。

(発言なし)

教育長 生涯学習課長、再度移管になったいきさつをお話していただければと思います。

生涯学習課長 旧女川小学校につきましては、新しい校舎がこちらに移転した関係で教育財産の用途廃止を行いまして、今は町長部局の普通財産になっております。

ただ、旧女川小学校の体育館につきましては、以前から女川潮騒太鼓轟会の太鼓であったり、今休止しているフィーバーエンジェルスというミニバスケットボールチームの子供たちがまたやりたいということで、馴染んでいる旧女川小学校の体育館を使いたいという申し出等もありました。

それで、今後、総合体育館を含めまして生涯学習課で管理を行いまして利用を増やしていくという経緯がありまして、町長部局から教育委員会の生涯学習課の体育施設として取り扱いをお願いするというものでございます。

以上です。

教育長 ただ今、詳細な説明があったところでございますが、承認とい

うことでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育長 それでは、報告第1号は、承認されました。

続きまして、議案第1号「女川町教育委員会表彰被表彰者の選考について」をお諮りします。

書記に議案を朗読させます。

(議案朗読)

教育長 ただ今の議案につきましては、人事に関する事案ですので、秘密会にて審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 暫時休憩いたします。

(書記等退席)

教育長 休憩前の議事を再開します。

議案第1号は、承認されました。

議事は、以上です。

12 報告事項

教育長 次に、6番「報告事項」に入らせていただきます。

本日は午前11時35分から授業参観になっておりますので、遅くとも11時半までにはこの会議を終了したいと思います。私の説明が長くならないようにいたします。よろしくお願い申し上げます。

それでは、早速、私からご報告をさせていただきます。

資料は、「教育長報告事項」と「別添資料」、「第2回女川の教育を考える会」。それから、今事務局でお渡ししております高校入試関係の資料の4部でお話をさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

はじめに、「令和4年スタート」と書かせていただきました。

時間が経過するのは本当に早いもので、新しい年がスタートしたと思ったら、1月も残り1週間ほどになったところでございます。今は「大寒」から「立春」へという時期で、1年で一番寒さが厳しい時期でございます。

今年は、長期予報では平年並みという予報でございました。これは平年並みかなと思いつつも、厳しい寒さが続いている状況でございます。

一方で、日本海側や北海道では雪による被害もあるようでございます。これ以上被害が拡大しないことを願っているところでございます。

委員の皆様ご承知のように、新型コロナウイルス変異株オミク

ロンの感染拡大が止まらない状況でございます。

19日（水）のこの時点では4万人超えとなりましたが、今、それをはるかに上回っているような状況でございます。

石巻地区も同様でございます。校長先生、教頭先生には、いつ発生してもおかしくないので、ジタバタしないでしっかり対応するようお願いしたところでございます。

子供たちはマスク生活が2年くらい続いております。特に今の第2学年は、入学時には臨時休業、そして6月からスタート。そしてマスクの生活ということで、以前もお話をさせていただきましたが、担任の先生の顔がよく分からないとか、怒っているのかニコニコしているのか分からないという子供たちの声が非常に頭に残っております。

ただ、新型コロナウイルス感染症拡大防止については、とにかく愚直に愚直にやっという事で、子供たちには窮屈な生活を余儀なくさせておりますが、この感染防止については、昨日も改めてお願いしたところでございます。

さて、第3学期の始業式が11日（火）に行われました。

小学校では6名、中学校では4名、これは体調などを考慮しての欠席で、いつもの始業式より欠席者が多い状況でございますが、新型コロナウイルス感染症がこのような状況でございます。不安を抱えている子供たちも入っていると思われま

す。いずれにいたしましても保護者には、無理をしないで、家族でそういう方がいらっしゃった場合には無理に登校させないようにということで通知を出したところでございます。

新型コロナウイルス感染症が早く収まり、子供たちが元気いっぱい活動することを願っております。

第3学期はまとめの学期でございます。この前開催されました校長・教頭会議では、厳しい状況下ではございますが、1年のまとめと次年度に向けての取組をよろしく願いする旨、お話させていただきましたところでございます。

2ページに入らせていただきます。

教育委員の皆様にも忙しい中足を運んでいただきましたが、女川町成人式が1月9日（日）に生涯学習センターホールで開催されました。

生涯学習課で様々な配慮をしていただきまして、無事あのとおり成人式を挙行することができました。関係者の努力に感謝申し上げます。

今年度は、成人式を迎えた町内出身者は65名おりました。これ

は昨年度よりも2名多いです。そのうち49名が出席いたしました。出席率どうこうではないのですが、75%の出席率でございました。

式は、委員の皆様ご承知のように、第一部は、あのように式典、第二部は、実行委員会記念事業「二十歳の集い」、二部構成で行われました。

第一部の式典は、大変立派な式だったと私は思っております。5年前の中学校卒業式と何ら変わらない立派な態度で、成人一人一人の意識の高さを感じ取ったところでございます。

当時女川中学校職員で、現在大衡村の教育委員会に勤務されております岩渕克洋先生が、午前中に大衡村の成人式を終えてすぐこちらに駆けつけていただきましたが、女川町の成人式の立派さに驚かれておりました。そして、成長した教え子たちの姿を見て大変喜んでおられたのが印象的でございました。

成人式を開催するにあたりましては、実行委員の皆様が、生涯学習課の指導をもらいながら、自分たちの式という意識で準備をしていただきました。実行委員長や新成人の抱負などは自ら手を挙げてやったということを伺っております。改めて一人一人の意識の高さを感じ取ったところでございます。

最後に、委員長の小林さんの号令で、保護者席に向かって全員で「ありがとうございます」と一礼しました。これは本町の成人式の恒例の姿になっておりますが、保護者の方の中には涙ぐんでいる方もいらっしゃいました。本当にすばらしい成人式だったと思います。

実行委員の皆様をはじめ、関係の職員の皆様方の尽力に感謝申し上げます。

なお、本町の成人式はNHKテレビで全国に放映されました。私も何人かから電話をいただきまして、立派な式だったねというお褒めの言葉を頂戴したところでございます。

成人式を迎えられた皆さんは、これからが本当の人生かと思えます。ここにも書かせていただきましたが、山あり谷ありますが、夢に向かって頑張ってもらいたいと願っているところでございます。

3ページに入らせていただきます。

教育委員の皆様には、成人式にお休みのところ足を運んでいただいたことに、改めてこの場をお借りしまして感謝申し上げます。ありがとうございます。

そこに新型コロナウイルス感染症、レベル1からレベル2にと

書かせていただきましたが、これは1月14日現在でございます、このレベルがだんだん上がっていくような気がしてなりません。一日も早い収束を願っております。

宮城県のレベル2というのは、警戒を強化すべきレベルと書かれておりました。

冒頭も話しましたが、子供たちの感染拡大防止を図るうえでも、感染防止対策については教育委員会と学校が一緒になって愚直に努めてまいりたいと思っております。

2番目の小・中学校関係の行事でございます。

12月末から本日までを書かせていただきました。

3ページでは、1月7日（金）に、第6学年の12月23日生まれまでの子供たちのワクチン接種が終了したところでございます。

ただ、オミクロン株は保育所等でも感染しておりまして、町でも早く小さい子供たちにも接種ができるように今取り組んでいるところでございます。

中学校では調査書等作成委員会等がありまして、宮城県立石巻支援学校の入試が終了しまして、昨日発表がございました。

ここには書いておりませんが、第3学年の生徒が見事合格でございました。第1号になります。

昨日の教頭先生の報告では、本当に本人は喜んでおりまして、大きな声で世の中が輝いているようだと話したようでございますが、これから頑張ってもらいたいと願っているところでございます。

4ページに入らせていただきます。

これからでございますが、小学校は、2月18日（金）に学習参観日、そして中学校入学説明会、6年生を送る会がございまして、これらも新型コロナウイルス感染症の感染状況によってはどうなるか分かりません。2月の中下旬あたりになれば少しは収まってくれるのかなと願っております。

中学校は、2月1日（火）・3日（木）に私立高校の入試がございまして。

ほとんどの生徒が仙台育英学園高等学校を受けます。確か9名。それから東北学院高等学校が1名。合計10名の生徒が私立高校を受けます。

それから、第3学年の学年末考査が2月9日（水）・10日（木）、第1学年と第2学年の学年末考査が21日（月）・22日（火）に行われる予定でございます。

公立高校の入試は、3月4日（金）になります。卒業式が3月6日（日）でございます。

続きまして、「別添資料」でご説明をさせていただきますので、お聞きいただきたいと思います。

1 ページが、小学校の在校（庁）時間記録簿でございます。

12月は、教頭先生が80時間をオーバーしております。檜垣教諭が、卒業学年ということもあるのですが、96時間。後藤講師が88時間ですが、前月等と比べるとずいぶん少なくなってきたと思っております。

中学校は、入試事務や部活動等あるのですが、教頭先生、藤岡教諭、第3学年担任の吉田教諭、そして菅原教諭等が80時間を超えておりますが、前月と比べると、教頭先生は少し上回っておりますが、ずいぶん少なくなっているのかなと見ております。

この在校（庁）時間記録につきましても、これからはしっかりと見守ってまいりたいと思っております。

続きまして、3～4ページは、放課後楽校の検証委員会が去年の12月23日（木）に、第2学期を振り返ってということもございしますが、行われました。その記録を載せております。

放課後楽校につきましても、ここにいる坂本教育指導員や田中指導主事、そして中心となって頑張っている高清水派遣社会教育主事の尽力で大変順調に進んでおります。子供たちも非常に楽しい時間を過ごしております。このように検証して、第3学期、そして次年度に向けて取り組んでいるところでございます。子供たちは、特別講座など、いろいろな事を開いてもらっています。保護者からは期待外れという声もあるのですが、いろいろな取組をしていることに改めて感謝しているところでございます。

ここに出されている課題を踏まえて、今、第3学期がスタートしたところでございます。

なお、今後、理科の実験講座なども予定しているようでございます。

現在までの利用者数は90名に及んでおります。

それから、「別添資料」5～7ページまでは、小学校の第6学年が議会を見学いたしました、その感想が載っております。

これは、議会議長、議会事務局にも報告をしております。

特に佐藤良一議長からは、一人一人の感想をじっくりとお読みになって、もっと小学生に事前に説明しなければだめだなとい

うようなお話を頂戴したところでございます。大変参考になったということで、子供たちの見る目というか、鋭い観察眼に驚いておりました。これは議会でも好評というか、貴重な資料だとお褒めの言葉を頂戴したところでございます。

8 ページは、女川商売塾でございます。

これにつきましては、女川向学館、山内委員もいらっしゃいますが、大変ご支援をいただいております。

ただ、残念なことに、23日（日）の出店販売が中止になりました。これは延期をすると伺っております。ここまで一生懸命になって取り組んできたので、出店はさせたいと思っております。ただ、これも新型コロナウイルス感染症の動向次第でございますが、これまで順調に取り組んできたところでございます。

特に今年は中学生も入っております、小学生・中学生が一緒にやる取組というのは初めてでございましたが、中学生がリーダーシップを取って、その中学生の中には小学校時代に経験している生徒もいたので、非常に効率的に進んだという報告をいただいております。

それから、次の9ページは、新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる部活動の対外試合等の自粛についてということで出されたものでございます。

そのこの記というところをご覧になっていただきたいと思えます。アンダーラインのところでございますが、当面の間、自校だけでの練習とする。その期間は、私立高校の一般入試が終わる2月6日（日）までとする。さらに自粛期間を延長する場合は、追って連絡しますという連絡が入っております。現在これを踏まえて対応しているところでございます。

10 ページは、トンガ沖海底火山大規模噴火に伴う津波注意報発令を受けての小・中学校の対応を時系列的に並べたものでございます。

真夜中に津波注意報が発令いたしまして、校長先生がすぐ職員に自宅待機を指示したところでございます。

教育委員会では、教育総務課長等がすぐ駆けつけていただきまして、本当に大変だったのですが、このような対応をさせていただきました。

原則は、津波注意報発表中は登校させないということで、小・中学校では対応したところでございます。

それで午後2時に津波注意報が解除になりまして、職員、保護者にメール配信をしたところでございます。

改めて噴火など自然災害の恐ろしさを感じ取ったところですが、連絡体制等がしっかりしておりました。これも、日頃の校長先生、教頭先生の指導の賜物かなと思っております。大変ありがたく思っております。

続きまして、「教育長報告事項」の5ページに戻っていただきたいと思っております。

石巻地区柔道スポーツ少年団からの表彰ということで、小学校の瀬戸庵慈さん、三ツ橋雅和さん、中学校の内村有佑さんが表彰を受けたところがございます。特に小学校の瀬戸さんと三ツ橋さんは始めたばかりでございますが、このような表彰を受けたことにより、意欲をさらに増して取り組んでくれたらと願っているところがございます。

続きまして、1月11日（火）に議会の産業教育常任委員会がございました。

これにつきましては、女川向学館との連携の在り方についてを産業教育常任委員会6人の議員と本音トークというか、そういうレベルでお話し合いをさせていただきました。女川向学館からも芳岡拠点長と山内委員にもご出席いただいたところがございます。

それが、「別添資料」の11～12ページに載っております。教育総務課長にこれをまとめていただきました。

議員名が出ておりますので取り扱いにはご留意いただきたいと思っておりますが、阿部律子委員からここにあるような質問があったところがございます。以下、鈴木公義委員、佐藤誠一委員、隅田翔委員からの意見等が出ております。

今後の女川向学館の在り方でございますが、過日もご報告させていただきましたように、今度は社団法人まちとこ女川向学館として4月からスタートすることになっております。今、女川向学館ではその準備等に取り組んでいるところがございます。

また「教育長報告事項」5ページに戻っていただきたいと思っております。

1月7日（金）に第2回ブロック会議が行われたところがございます。まだ人事等は固まってはいたのですが、2月17日（木）にブロック会議が行われますが、そこでほぼ固まるのかなと思っております。今回は管理職の昇任などがございますが、1月7日時点では大変厳しい状況であるという所長先生のお話も頂戴したところがございます。

それから、1月19日（水）に令和3年度第2回女川の教育を考

える会が行われました。

これは、別添の「令和3年度第2回女川の教育を考える会」の資料でございます。

田中指導主事にご尽力をいただきまして、当日は貴重なご意見等を頂戴したところでございます。

特別委員の皆様も、ほとんどの方にご出席をいただきまして、貴重なご意見を頂戴いたしました。

話し合ったことにつきましては今後活かしていきたいと思いますが、当日は、授業をまず見ていただきまして、その感想。それから、ここは時間がなかったのですが、女川の子供たちにとって大切な学びの力とは何かということで、ご意見等を頂戴したところでございます。

校長・教頭会議が1月21日（金）に行われました。「別添資料」の13ページに、指示事項等ということで資料を添付しております。

この中で、東日本大震災発生後の10年間の資料等の整理をお願いしたところでございます。これにつきましては、10年を経過して、「町誌」もできているし、「復興記録誌」もできました。教育関係でもまとめてはいるのですが、校長先生方がかわるなどして途切れてきているような感じがしたので、もう一回震災関係の資料等を整理しようということで呼びかけをしたところでございます。

また「教育長報告事項」5ページに戻っていただきまして、生涯学習関係につきましては、あとで生涯学習課長が配付した資料に基づいて説明をしていただきます。

その他でございます。

ここにあるようなことがございました。

今年も10,000万人寒げい古が1月9日（日）に、今年は総合体育館が改修工事をしていたので、勤労青少年センターで行われました。この日は寒い日で、本当に寒げい古になってしまいました。生涯学習課長にはいろいろとご配慮をいただきました。

以下、ここにあるような行事等があったところでございます。

石巻信用金庫から「絵本でえがおプロジェクト」ということで、約10年近くになりますか、毎年絵本を頂戴しております。これはつながる図書館でございます。

それから、1月18日（火）に女川町新型コロナウイルス感染症対策本部会議が行われたところでございます。町長からは、早いか遅いか、当たり前に来ることであり、当たりの対応をお

願いますという一言があったところでございます。

それから、下に石巻専修大講義とありますが、これは中止になりました。

「おわりに」ということで、ここに4点書かせていただきました。

「大寒」から「立春」へ……については、冒頭お話しさせていただいたとおりでございます。

「1.17 阪神・淡路大震災」、27年目になるということで、今年は、テレビでしか見ていませんが、忘れるというか、「忘」の言葉があちこちで見られたなと思っております。

時を同じくして、この時期にトンガ沖海底火山噴火による津波注意報の発令があったところでございます。

改めて、阪神・淡路大震災を私たちは忘れてはいけなし、自然災害の怖さを常に頭に入れながら、子供たちの教育をはじめ、生活していかなければならないのかなと思って、ここにこのような形で書かせていただきました。

それから、大学入試センター試験の初日に発生した痛ましい事件というのは、一人の高校生のことなのですが、受験生はどんなに不安だったか。しかも津波注意報が発令されたり、雪の被害があったりということで、北海道では延期した大学もあったように聞いております。このような事件が起きるということは本当に残念でなりません。教育に携わる一人なのですが、こういうことが起きないように子供たちの心を育てていかなければならないのかなと改めて思ったところでございます。

最後に、不審者の情報。これは1件でございますが、東松島市あおい1丁目、新しいところだと思うのですが、そこで出ております。寒いから安心するのではなくて、このように現実に出ておりますので、本町でも十分配慮していきたいと思っております。

以上で、私からの報告を終わります。

続いて、教育総務課長から報告させます。

教育総務課長

それでは、「教育総務課報告・連絡事項」につきまして、資料に沿ってご報告いたします。

教育長報告と重複しておりますが、1番、日程関係、実施済みの(7)産業教育常任委員会が1月11日(火)にございました。女川向学館との連携の在り方について、質疑応答、意見交換が行われました。

なお、当日は、芳岡拠点長、伊藤校長にもご出席をいただいております。

(9)番、第36回女川町新型コロナウイルス感染症対策本部会議がございました。1月18日(火)です。こちらは、県の本部会議の資料の共有と本町の今後の対応について話し合いが行われました。

(10)番、第2回女川の教育を考える会が1月19日(水)にございました。

実施予定をご報告いたします。

(1)番、鯨肉給食が1月28日(金)にございます。小学校第4学年とともに、町長ご出席のうえ、鯨肉給食ということになっています。

(2)番、令和3年度「立志の会」を1月28日(金)午後1時30分から小・中学校西体育館で行います。教育委員の皆様方、ご出席をよろしくお願い申し上げます。

(3)番、第2回目の産業教育常任委員会が2月1日(火)に予定されております。こちらは、実際学校で女川向学館の職員の方が支援されている様子を産業教育常任委員会の皆さんがご覧になりたいということで、時間につきましては、調整中と記載しておりますが、放課後楽校に合わせまして開催されます。当日は、小学校第3学年・第4学年の支援が行われると伺っております。

(4)番、第7回管内教育長会議が2月10日(木)に予定されております。

(5)番、教育委員会定例会、来月につきましては、例月より少し早いタイミングですが、2月14日(月)、時間は9時30分から予定されております。よろしくお願いいたします。

(6)番、第3回ブロック会議が2月17日(木)に予定されております。

裏面をお願いいたします。

(7)番、3回目の産業教育常任委員会が2月18日(金)に予定されております。こちらでまとめの会が行われると思われれます。それから、開催中止について記載しております。

1月27日(木)に、岩沼市で市町村等教育委員会新任委員等実務研修会、午後には宮城県市町村教育委員・教育長研修会が予定されておりましたが、午前の部、午後の部とも中止の予定としております。

なお、新任委員等実務研修会につきましては、後日、資料のみ配付される予定ということでございます。

2番のその他でございます。

教育長
生涯学習課長

一般事項といたしまして、(1)次年度の「女川町奨学生」の募集、第2回目を2月1日(火)から2月28日(月)までの間受け付けいたします。

なお、11月に行いました第1回目の募集の際には、4名の新規申し込みがございました。

(2)番、令和4年度被災児童生徒就学援助事業補助対象限度額の改定案ということで通知が届いております。

東日本大震災につきましては、新入学児童生徒学用品費等の区分の小学校の単価が、令和3年度5万1,060円から、令和4年度は5万4,060円に引き上げになるというものでございます。

教育総務課からは、以上でございます。

続いて、生涯学習課長から報告させます。

生涯学習課からは、「生涯学習課報告・連絡事項」で説明させていただきます。

まず、1番、生涯学習課事業についてということで、(1)番は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策です。

宮城県から1月14日からの要請内容ということで記載をさせていただいておりますが、皆さんご存知のように、だんだんと規制が厳しくなっているという状況ですが、女川町につきましては、現在の感染予防対策の内容を継続ということで、今のところ、休館その他のところはしておりません。現在の基本的な感染予防対策を徹底しながらやっていくことになっておりますが、今後の状況によって、また変化があるかもしれません。

(2)番、「新春年賀の会」が1月6日(木)に生涯学習センターホールでございました。参加者が138名です。新型コロナウイルス感染予防対策として式典のみで実施いたしました。

(3)番、先程教育長のお話にもありましたが、10,000人寒げい古を開催いたしました。参加者につきましては、柔道関係者が18名、合気道関係者が4名、計22名で勤労青少年センターで実施いたしました。

(4)番、成人式につきましては、先程教育長から詳細な説明がありましたので、割愛させていただきます。

(5)番、スポーツ協会・スポーツ少年団本部表彰式です。

こちらにつきましては、まちなか交流館で行いました。

スポーツ協会表彰につきましては2名、スポーツ少年団表彰につきましては9名ということで、こちらにつきましても、本来であれば表彰後に懇親会等も予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染予防対策といたしまして、式典のみという形にし

ております。

(6)番、「女川に恋して 恋しちゃった写真展」を1月29日(水)から生涯学習センターエントランスで、今、写真の募集をしております。そちらの展示を行う予定となっております。

それに合わせまして、(7)すばらしい女川を創る協議会で「人生を楽しむフェス」ということで2月2日(水)に予定しております。こちらにつきましては、講演会を予定しておりますが、今後の感染拡大が見込まれると中止というところも出てくるかもしれません、今のところ検討中となっております。

次のページになります。

(8)番、すばらしい女川を創る協議会の「見守り活動」。下校時間に合わせて見守りを毎月行っております。2月につきましては、9日(水)に実施する予定です。

大項目2番、協働教育プラットフォーム事業です。

こちらにつきましては、(1)学校講師派遣ということで、①番、1月14日(金)に「昔の遊び体験」ということで、町内の方々、文化協会、宮ヶ崎よつば会、竹浦の獅子振り保存会の方々にご協力いただきまして行いました。

写真にあるとおり、小学校第1学年の子供たちが獅子振り、けん玉、お手玉、ヨーヨー、コマ、あやとり、おはじき等の昔の遊びを体験いたしました。子供たちも楽しんでいたのですが、協力いただきました講師の方々からも「孫と遊んでいるようで楽しかった」という感想もいただいております。

②番になります。講師の歯科校医と歯科衛生士で「歯科学習」を行いました。

こちらにつきましては、本来、子供たちは歯ブラシを持って実際に磨いてもらうという形でやっていたのですが、新型コロナウイルス感染症もありましてそういった形では行わないということで、模型を使って磨き方の指導という形になりました。

③番、1月13日(木)に、支援をいただいている四国大学の鈴鹿剛氏、東丸慎太郎氏にWebで授業を見ていただきまして、いろいろな指導を行うという形の授業でございます。

次ページ、(2)です。家庭教育支援という形で、21日(金)に薬物乱用防止教室を行っております。

それから、28日、今週の金曜日に、潮活動等のアカペラ教室でご協力をいただいていたゴスペラーズの北山陽一氏を迎えて講演会を行う予定でしたが、こちらも新型コロナウイルス感染拡大が予想される場合は中止、もしかすると対策を講じなが

らという形で、今、検討中です。

3番、女川町子ども放課後の居場所づくり事業ということで、(1)番、放課後「楽校」です。

先程教育長からもいろいろとお話が出ておりましたが、①番で、「世界夢一文字コンテスト」ということで子供たちに挑戦をしていただいております。

②番、特設講座として「英語であそぼ教室」、「ブレイクダンス体験」、「難問にチャレンジ講座」等を開講しております。

(2)番、運動系特別講座後期講座につきましては、アクティブクラブという形でいろいろ体を動かす事業をやっております。

次のページをめくっていただきまして、4、その他の事業です。

(1)番、今年の子供司書によります第4学年を対象に読み聞かせを行うことにしておりましたが、こちらも、新型コロナウイルス感染症の関係もございまして、今、事業の日程の調整をしているところです。

(2)番、出前講座につきましては、尾浦地区で「座ってヨガ」を実施しました。

(3)番、成人教育ということで、HLABサマースクールをやっているのですが、来年高校生になる方々を対象に説明会をするということで、宮城県からHLABの担当者が来まして、女川中学校の第3学年に向けてこういった事業をやりますという説明会を実施する予定です。

後ろの方につきましては、今度「広報おながわ」に載ります成人式の写真等を掲載しております。

裏のページに2月の予定表を載せております。ご覧いただければと思います。

以上です。

教育長 それでは、ただ今の報告事項について、何かご質問、ご意見等ありませんでしょうか。

(発言なし)

教育長 このあと、協議会でまた重複する部分があるかと思いますが、もし何か思い出しましたらその場でもお願いいたします。
なお、今日、朝に配付させていただきました高校入試関係の資料は協議会でご説明をさせていただきます。

また、今、生涯学習課長から「見守り活動」のお話がありましたが、1月19日(水)に石巻警察署から女川南区等3団体が表彰されました。女川南区の木村区長が教育総務課長のところに来て賞状のコピーを見せていただきました。本当に寒い中見守り

隊の皆様にはご尽力いただいております。感謝申し上げますところでございます。

13 その他

教育長

それでは、7番「その他」に入ります。
教育総務課長、生涯学習課長、何かございませんか。
（「ありません」の声あり）

教育長

なければ、「その他」についてはよろしいでしょうか。
（「はい」の声あり）

教育長

それでは、来月の日程ですが、あらかじめ調整させていただき、2月14日（月）午前9時30分から女川町役場3階小会議室で開催したいと思います。よろしく願いいたします。
それでは、令和4年第1回教育委員会は、これで終了させていただきます。

14 閉 会

午前10時25分

15 本委員会の議決の次第は、次のとおりであります。

報告第1号「公有財産の移管について」（承認）
議案第1号「女川町教育委員会表彰被表彰者の選考について」（承認）

16 この会議録の作成者は、次のとおりであります。

教育総務課 課長補佐 千葉 一志

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和4年2月14日

会議録署名委員

1 番委員

4 番委員